

2010年度「触法障がい者に対するSSTの実際」講座プログラム案(予定)

(1) 初日・1日目 【12月18日(土) 場所：A´ワーク創造館】

時間	テーマ	研修内容
13:30～13:40	1. オリエンテーション	研修内容や流れの説明、講師紹介
13:40～14:30	2. 司法領域における国の施策と動向、およびSSTの発展	関係法令、触法障がい者の現状や症状、矯正と保護・福祉との連携など
14:40～16:00	3. SSTの理論とその進め方 (1) SSTの基礎理論 (2) 対象者の特性や実施施設における留意点等	SSTとは、SSTの理論的基盤(行動療法技法等)、課題分析、就労の基本技能、触法障がい者の特性理解と指導の仕方、SSTロールプレイの流れや構造の学習、模擬演習の説明、今後の課題
16:00～16:40	4. ビデオ視聴：更生保護施設におけるSST	更生保護施設におけるSSTのビデオ視聴
16:40～17:00	5. 課題設定の仕方	受講生それぞれの身近な症例を想定した課題設定

(2) 最終日・2日目 【12月19日(日) 場所：A´ワーク創造館】

時間	テーマ	研修内容
10:00～10:20	1. 自己紹介	
10:20～10:40	2. ウォーミングアップゲーム	受講生どうしのうち解け交流、簡単な交流ゲーム
10:40～11:10	3. リーダーとコリーダーの役割	SSTを動かすリーダー・コリーダーの説明※「リーダー」=SSTを中心にコーディネートする役割、「コリーダー」=リーダーのサポートを行う役割
11:10～12:00	4. 講師によるモデルセッション	講師によるSSTのシュミレーション
12:00～13:00	昼食	
13:00～15:45	5. 受講者によるリーダーとコリーダー体験練習	受講生が実際にリーダー・コリーダーなどの役割を担い、SSTをおこなう演習
15:45～16:15	6. SSTを実施するいくつかのポイント	SST演習後の振り返り
16:15～16:45	7. まとめと質疑応答	
16:45～17:00	8. 修了証授与	

※テーマごとの時間・名称等が変わる場合があります。